

愛宕中の生徒として自覚と誇りをもち、毎日の生活のなかで責任ある行動をとり、常にお互いの幸福と実りある学校生活を築くために、次の事がらを守りましょう。

1 登校

- (1) 服装を正して登校しましょう。(名札のつけ忘れがないように)
※ジャージ登校は特別な時のみ認めます。
- (2) 所持品(学用品・ハンカチ・ティッシュ)を確かめましょう。
- (3) 学習に必要なものや携帯電話(スマートフォン)などは持ってきてはいけません。
- (4) 安全に右側通行し、地域の方々にあいさつをしましょう。危険な道は通らないようにしましょう。
(SSK横の道、鹿子前トンネル、石岳幼稚園下の道、泉水田公園奥の階段等)
- (5) 登校後、バッグや体操服類は棚に入れ、学習用具のみ机の中や廊下のロッカーに持っていきましょ
う。また、貴重品は、朝の短学活で預けましょ
う。
- (6) バス通学をする人は乗降時のあいさつをきちんと行い、乗車中のマナーを守りましょ
う。

2 朝読書

- (1) 登校後、本の準備をしておき、8時10分から静かに読書を始めましょ
う。(8時20分まで)
- (2) 朝読書用の本は原則として各自で準備ましょ
う。(活字の本が望ましい)

3 朝の短学活・活動

- (1) 保体部は健康観察をすませましょ
う。(担任の先生と確認を取りながら健康観察を行う)
- (2) 朝読書終了後、短学活を始めましょ
う。
- (3) 朝一番は気持ちのよいあいさつで会を始めましょ
う。
- (4) 各係の伝達事項は明確に行い、徹底させましょ
う。

4 授業

- (1) 『学習の基本』をしっかり守りましょ
う。

○学習の準備を整え、始業2分前には着席ましょ
う。

○忘れ物ゼロでのぞましょ
う。

○正しい姿勢で聞こう、書こう。

○返事は元気良く、意思表示をはっきりましょ
う。

- (2) 始業後、遅れて教室に入る場合はその理由を先生に申し出ましょ
う。先生がいない場合は学級委員に報告ましょ
う。
- (3) 勝手に座席を変わず、やむを得ない場合はその理由を申し出ましょ
う。
- (4) 万が一学習用具等の忘れものがあった場合、授業が始まってからの報告ではなく、朝、もしくは休
み時間の早い段階で担当の先生に報告ましょ
う(学習用具の貸し借り禁止)。

5 休憩時間

- (1) 用便を済ませ、次の授業の準備をし、席に着いて先生を待ちましょ
う(2分前着席)。
- (2) 室内では静かに過ごましょ
う。
- (3) 窓の開閉を行い、換気に注意ましょ
う。
- (4) 教室内の品物を勝手に移動したり、人の物を勝手に持ち出したりしないようにましょ
う。
- (5) 廊下では暴れたり走ったりせず、通行する時は右側通行をましょ
う。
- (6) 校内放送は静かに聞きましょ
う。
- (7) トイレや更衣室には長居しないようにましょ
う。

6給食・昼休み

- (1) 手を洗い、学級全員で給食の準備をしましょう。
- (2) 当番は、エプロン・マスクをきちんと着用し、全員そろって出発しましょう。
- (3) 残食ゼロを目指し、残さずしっかり食べましょう。※持ち帰り禁止
- (4) 牛乳・パンの後始末をきちんとしましょう。※給食の当番は責任を持って片づけを行いましょう。
- (5) 昼休みの間に、日直や美化部は簡単に掃除をしましょう。
- (6) 昼食後は歯磨きをしっかり行いましょう。
- (7) 清掃の準備として、昼休みの間に更衣を行っておきましょう。
- (8) 昼休みの遊び場所はグラウンドのみとします。また、校舎周辺での遊びは禁止します。
- (9) 昼休みは、サッカーボールとバレーボールを貸し出します。1階西側階段下に置いているものを、保健体育部管理の下で借用し、遅くとも昼休み終了5分前までには返却します。後かたづけが悪かったり、時間に遅れたりする場合は、使用禁止の措置をとります。

7清掃

- (1) 昼休みに体育時の服装に着替えておき、早く取りかかり、隅々まできれいに掃除をしましょう。
- (2) 用具は大切に扱きましょう。
- (3) 掲示物はきちんと整えましょう。
- (4) 破損箇所、その他異常を発見したらすぐ先生に報告しましょう。
- (5) 掃除が終わったら、反省会を行い、担当の先生に報告しましょう。

8帰りの短学活

- (1) 1日の生活を反省し、各係からの伝達を確実に行いましょう。
- (2) 急を要する問題について協議をし、解決策に向けみんなで協力しましょう。
- (3) 戸締まりをきちんとしましょう。

9放課後

- (1) 下校時刻(16時40分)を守り、寄り道をせず、交通ルールを守って帰宅しましょう。道路にたまたり、座り込んだりしません。
- (2) 部活動の下校時刻は以下のとおりです。完全下校時刻をしっかりと守りましょう。

	4月～10月、 2,3月	11月～1月
完全下校	18:00	17:30
バス時刻	18:45	18:30

- (3) 部活動中や活動後の教室への出入りは禁止します。※必要な場合は、先生に許可を得ましょう。
- (4) 服装を正して下校しましょう。

10校外・校内生活について

【校外生活】

- (1) 校区外へ行くときは中学生らしい服装で、身分証明書を携帯しましょう。
- (2) 行き先・帰宅時間・同伴者を家族に告げて外出しましょう。
- (3) 外出時間は、次のとおりとします。また、時間外については保護者または責任ある大人に同伴してもらいましょう。 ※4月～9月…午後7時まで ※10月～3月…午後6時まで
- (4) 生徒だけの夜間の共同学習や外泊は禁止です。
- (5) 登下校中の買い食いをしてはいけません(休日の部活動の練習時と同じ)。
- (6) 金品の貸借はしてはいけません(校外・校内を問わず)。
- (7) 触法行為(万引き、喫煙、飲酒、暴力行為、等)は絶対にしないこと。また、被害に遭わないよう注意しましょう。
- (8) 生徒だけで遊技場へ出入りすることは禁止です(インターネットカフェ・カラオケボックス・ボウリング、興行物の観覧、沖釣り、キャンプ、ポート乗り、登山など)。必ず、保護者または責任ある大人に同伴してもらいましょう。映画やコンサートなどは外出時間を考えて鑑賞しましょう。
- (9) 水泳については、許可された海水浴場や市営プールを利用し、水泳禁止区域や池・河川で泳いではいけません。
- (10) インターネットや携帯からの掲示板やブログなどへの書き込み、及びSNSを利用した陰口やいじめにつながる行為は絶対にしないこと。また、迷惑メールやチェーンメール、不適切な写真や動画を他人に送信したり、出会い系サイトにアクセスしたりしない。発生したトラブルについては警察に相談しましょう。学校では対応ができません。

【校内生活】

- (1) 上履き・下履きの区別をはっきりしましょう。また、かかととは踏みつぶさないようにしましょう。
- (2) 登校後は下校するまで許可なく外出してはいけません。事情がある場合は担任（または学年担当職員・教頭）に申し出て許可を受けましょう。
- (3) 公共物を破損した場合は必ず担任（または学年担当・教頭）に報告し、その指示を受けましょう。
- (4) 所持品には必ず記名をし、紛失した時はその日の内に担任まで届けましょう。
- (5) 公衆電話の利用は、必要最小限にしましょう。
- (6) 教科書やノートなどの学習用具は必要に応じて持って帰りましょう（一部の教材教具を除く）。
- (7) 職員・来客用トイレは原則として生徒は使用しません。
- (8) 『生活の基本』をしっかりと守りましょう。

○時と場に応じたあいさつを心がけよう(立ち止まりあいさつ)。
○正しい言葉づかいを心がけよう。 ○時間を見て行動しよう。
○衣服を正しく着用し、清潔な髪型・身なりを心がけよう。

- (9) 他学年、他教室の出入りは禁止します。
- (10) 体調が悪い場合、保健室を利用することがあると思います。ただし、利用する場合は担任の先生、または教科担当の先生に保健室利用カードを書いてもらいましょう（保健室の利用時間は、原則として1日1時間までとし、それ以上になる場合は、教室に戻るか、早退させてもらいましょう）。
- (11) 購買部は、物品購入（予約）以外で長居をせず、時間やマナーを守り利用しましょう。
- (12) 危険な物（ナイフ・カッターナイフ・ハサミ・ライター等）、学習に関係のない物（マンガ・遊具・携帯電話・お菓子等）は絶対に持ってきてはいけません。

11 容儀について

【服 装】

◇男女共通事項

- (1) 服装は学校規定の通学服を、正しい着こなしで着用しましょう。
- (2) 名札は、細工や装飾をせずに、左胸にきちんと縫いつけましょう。
- (3) 肌着（白色を基調とし、ベージュ等の淡色も可）をきちんとつけましょう。（体操服半袖シャツの下着代わりは不可）。
- (4) 靴下は、白色でワンポイントまでとします。くるぶしソックスは禁止します。目安としては、まず、くるぶしが完全にかくれる長さとし、（長すぎず、短すぎず）。また、折り曲げてはかないようにしましょう。
- (5) 通学靴は運動に適した白のグラウンドシューズ（購買部では2種類取り扱いあり）とします。
- (6) 上履きは学年の色を使用したもの、体育館シューズは学校指定のものを使用しましょう。
- (7) ボタンやホック、ファスナー等に不備がないように、普段から気をつけましょう。
- (8) 化粧等は禁止です（アイプチなどによる二重加工、眉剃り・眉抜き加工、つけまつ毛、爪の加工・マニキュア、パディキュア、整髪料、香水、整形、カラーコンタクト、等）。
- (9) ネックレス、ブレスレット、アンクレット、指輪、イヤリング、ピアスなどのアクセサリ（装飾品）は許可しません。
- (10) 寒冷時の防寒については、以下のとおりとします。
 - ①手袋…登下校時のみ許可します。
 - ②セーター（トレーナー）は、白・黒・紺・茶・グレー等の派手でないものとし、襟元や袖、制服の下からはみ出さないように着用しましょう。パーカーは禁止です。
 - ③マフラー（ネックウォーマー）の使用は認めます。原則として無地のもので、色は白・黒・紺・茶・グレー・濃い緑・濃い青・濃い紫・ベージュを目安とし、派手でないものとし、ただし、蛍光色は禁止です。登下校時のみ使用を許可します。
 - ④体調が悪く、コートなどが必要な場合には、保護者に連絡を入れてもらうか、生活ノートなどに使用理由を記入してもらいましょう。

◇男 子

- (1) 春・秋・冬の服装は、黒の学生服（上下とも標準服）とします。
- (2) 夏の服装は、学校指定の半袖カッターシャツとします（名前付き）。
- (3) ベルトは、幅が2.5cm～4.5cmで、黒・茶・紺の無地とします。

◇女 子

- (1) 冬服の上衣…生地は紺サージ。ダブル打ち合わせ6つボタン。
スカート …生地は紺サージ。長さは、膝が隠れる程度。
- (2) 合服の上衣…白長そでカッターシャツ（丸襟） ベスト（紺サージVネック）
スカート …冬スカートと同じ。
- (3) 夏服の上衣…学校指定の半袖セーラー服。
スカート …学校指定の夏用スカート（長さは、冬服の決まりと同じ）

◇着用期間

- 各自で体調に合わせてください。入学式や卒業式などは冬服を着用します。
ただし、制服の上にジャージを重ね着することはしません。
※夏季において、体温調節のために、夏服の上にジャージを着ることは教室内でのみ許可します。

[頭 髪]

頭髪は、清潔で学習時に差つかえない髪型とします。整髪料・香料等の使用、染色、脱色、カールやパーマなどによる特殊な加工や特殊な髪型は禁止します。面接等に参加できる状態で普段から生活します。

(特殊な髪形の例)

モヒカン、アシンメトリー(左右非対称)、サイドのみの極端な刈り上げ、サイドライン、極端に長い襟足、リーゼント、頭頂部のみ長く残す、前髪の一部を長く残す、前髪を極端に短くする、全部剃る、など

- (1) 前髪は目にかからないようにします。それ以上になったら、切るかヘアピンでしっかりと留めるようにしましょう。耳の横の髪が長い場合も、ヘアピンでしっかりと留めましょう。
- (2) もみあげは、耳の中ほどまでの長さ程度とします。
- (3) 肩のラインより長くする場合は、しっかりと結びましょう。
- (4) 結ぶ位置は、耳より下の位置で結ぶ。横で結んだり、だんご結びにしたりはしません。
- (5) ヘアピン・ゴム・パッチン留めの色は黒・紺・茶とし、腕につけたり、制服につけたりしないようにしましょう。
- (6) くしは持ち歩かずに、更衣室で使用しましょう。

12その他

- (1) 通学用カバンは、リュック式か手提げ式(学生カバンのみ)のもので、教科書などの学用品を入れることができる大きさの物とし、必ず記名しましょう。また、蓋やファスナーで口が締まる構造のものに限ります。色や柄については自由としますが、無地が望ましいです。補助用の入れ物は自由としますが、それだけでの登校は認めていません。休日の部活動については、顧問の先生の判断に従いましょう。また、缶バッジなどは安全上つけません。ただし、目印として手に握っておさまる程度のキーホルダー等を1つだけ許可しています。
- (2) 家庭では、テレビやゲームの時間及び携帯電話を使用する時間などを決めて、しっかり守るようにしましょう。

13諸願届

- (1) 欠席・遅刻・早退・忌引などの場合は、事前にわかっていたら生活ノート等にその理由を記入してもらい、学級担任に届け出ましょう。当日の連絡になる場合は、まなびポケット等で連絡をしてもらいましょう。連絡は原則保護者からです。

愛宕中学校の電話番号	28-0116
------------	---------

※忌引の取り扱いは次の通りです。

- 1 親等(父母) … 7日以内
- 2 親等(祖父母・兄弟姉妹) … 3日以内
- 3 親等(曾祖父母・伯叔父母) … 1日

- (2) 住所の変更や災害被害・慶弔があったとき、自分または家族内に法定伝染病が発生したときには、速やかに学級担任(学校)へ届け出ましょう。
- (3) 旅行・アルバイト等は学校に申し出て、担任を通じて校長に届け出ましょう(遠隔地への旅行のために学割を必要とする場合には早めに届け出る)。